



未熟のミカン類。右下にある小さな4つのミカンはキンカン、中央は夏ミカン、左はユズ

**1 ミカン花火に挑戦**

ミカンの皮で花火を楽しもう。ミカンは温州ミカン・オレンジ・夏ミカン、何でも結構。中身は食べちゃってよいが、皮だけは取つておこう。

ミカンの匂いが到来。美味しい味覚を味わいながら、皮の隠れた魔力に目を向けてみよう。ミカンは、普通、中身は食べるが皮は捨てている。勿体ない皮にもいろいろ隠れた特性や効用があるのだ。そこで今月と来月は、一部実験を通して、皮の魔力に迫つてみたい。

ミカンの匂いながら、皮の隠れた魔力に目を向けてみよう。ミカンは、普通、中身は食べるが皮は捨てている。勿体ない皮にもいろいろ隠れた特性や効用があるのだ。

### ミカンの皮・再考(1)

自然談議・科学談議

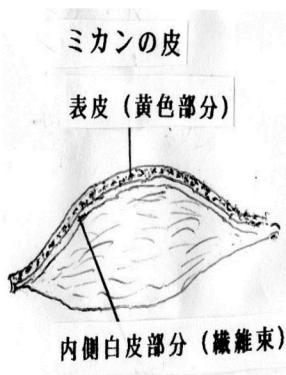
あらつ！ 不思議 何故

実験に先立つ注意  
火を使う実験なので次のこと

- 子どもだけでやらない。
- マッチ棒など燃えかすを捨てる水を用意。



何故だろう。実験しながら考えてみよう。



ミカンの皮の断面を見る。表皮にたくさんの油室が見える。ここに、リモネンという謎の物質が詰まっているのだ。皮を絞ると、このリモネンが飛び出し、炎の熱で気化して燃えるのだ。さまで干した皮でも花火になる。カラカラに干乾びて

夏ミカンの皮。汁が飛び出し炎の先には、うすい火花が伸びている。



NO. 9 (通算9)

絵・文・題字  
渋谷 一夫

このリモネンを含む油部分は、燃えるだけでなく薬になるのだ。  
油室が凸凹になつた皮でも大丈夫だ。口ウソクの炎にかざすと、花火のように火花が散る。皮は乾燥しても、油部分は皮に残つているのだ。

このリモネンを含む油部分は、燃えるだけでなく薬になるのだ。  
油室が凸凹になつた皮でも大丈夫だ。口ウソクの炎にかざすと、花火のように火花が散る。皮は乾燥しても、油部分は皮に残つているのだ。

### 2 皮は漢方の生薬に

陳皮は温州ミカンの皮のこと、橙皮はダイダイの皮のこと、いずれも成熟した果実の皮を干したものだ。また枳実というのもある。ダイダイや夏ミカンの未熟の果実をそのままか半切りにしたものだ。成分規定にモネン90%以上と示されている。

陳皮は温州ミカンの皮のこと、橙皮はダイダイの皮のこと、いずれも成熟した果実の皮を干したものだ。また枳実といいうのもある。ダイダイや夏ミカンの未熟の果実をそのままか半切りにしたものだ。成分規定にモネン90%以上と示されている。

市販されている「七味唐辛子」の原材料表示を見ていたとき、「ちんぴ」とある。これは、温州ミカンの皮を干して粉にしたものである。

市販されている「七味唐辛子」の原材料表示を見ていたとき、「ちんぴ」とある。これは、温州ミカンの皮を干して粉にしたものである。

### 3 皮は食材にもなる

マーマレードもミカンの皮だ。皮を煮て苦味を取り、短冊型に切つて砂糖煮したものである。工夫すれば、まだ新しい利用法が生まれそうである。(次号へ)

